

令和6年度沼田まつり検討委員会（第2回）概要

□日 時：令和6年5月29日（水）午後7時00分～午後7時45分

□場 所：テラス沼田4階 防災会議室403

□出席者：星野市長（名誉会長）、井熊会頭（会長）、山田観光協会長（副会長）、
青地区長会長（副会長）、須田副会頭（副会長）、
今井副会頭（副会長、委員長）、塩浦副会頭（副会長）、
山宮経済建設常任委員長（副会長）、鈴木商店街連合会長（副委員長）、
山口経済部長（副委員長）、小菅専務理事（副委員長）

ほか各団体代表者（別紙のとおり）

□意見交換会

（1）今後の沼田まつりについて

今後の沼田まつりについて、各団体における現状の課題共有と沼田まつり開催方法等について、意見交換を実施した。

〔各団体意見〕

○大聖会代表

8月3,4,5日に開催することが職人関係の人集めで大変になってきている。できれば金土日を開催してもらうのが人を集めるという意味では一番楽なやり方だと思う。

○須賀神社氏子総代

須賀神社とすると祇園祭を神事としておこなっている。実際に7月1日から9月1日までが祇園祭の期間であり、8月3,4,5日を除いての実施は我々の概念でない。そのため、曜日とは関係なく、日時でやらせていただきたい。参加人員の問題は奉賛会側の関係ではあるが、確かに厳しくなっているのが現実にある。しかし、神社としては神事の方を重視したいと思うので、その辺をご配慮いただきたい。

○須賀神社氏子

総代の補足という形だが、確かに人集めは大変だが、この多様性の世の中で仕事のあり方も様々になっている中で曜日ではなく日にちで決まっている方が休みも取りやすいからありがたいと言ってくれる方が大勢いる。職人の方など、土日が休みの仕事をしている方が圧倒的に多く、金土日にしてもらいたいと言っている人も圧倒的に多いのは分かっているが、サービス業、自営業、観光業など、そういう方々は土日に絶対休めない。奉賛会ではそのような職の若い人たちも参加しており、参加者は休みを1年間の計画で取って来てくれているため、日にちでやるので良いと思う。今までと同じ形態が一番平等ではないかと私は思う。

○祇園囃子保存会連合会

連合会としては従来通りの時間、日にち、規模で実施をお願いしたいということで一貫してやっている。人集めを行うために現在、各小学校、全11校で伝統芸能教室という

ことでお囃子教室を実施しており、その中の子どもたちにどこの町でも希望があれば参加してもらえるように活動している。毎年何人かが遠方からも来ているが、従来通りの活動規模でやっていくのが難しくなっている。また、山車が町のものであるため、町の意見と我々の活動では意見が違うことは感じている。我々がやっている祭りは神社の祭礼に沿ってやっているつけ祭りであるため、そのつもりで運営している。

規模、運営、行事参加あたりの現状や課題だが、運営人数、参加人数の傾向という立場では確かに子供も減少してきており、運営してきた同年代もだいぶなくなってしまうが、多くの若手が育ってきているという現状もある。人手不足の話ばかりだが各町の若手が頑張っているのも、ぜひ考慮していただきたいと思う。

開催等の日程については、お祭りは神社の祭礼に沿ってやっていただきたいというのが個人の意見である。

○朋祥會代表

参加している実行委員の方は8月3・4・5日で腹をくくって参加している人だと思う。8月3・4・5日に決定で私はいいと思う。若い人たちで土日がいいという意見もあると思うが、検討しても変わらないのだったら会議でもう決まりですとはっきり言い、今後沼田のまつりは8月3・4・5日で行くんですということをはっきりした方がいいと思う。

○桜町区長

実態を申し上げるとお祭りの8月3・4・5日が平日になると役員が少なくなってしまう。昨年、桜町はみこしだけだったため、5日土曜日に後片付けを行い、まだ沼田まつりやっている間ではあったが、祭りでとる休みをできるだけ少なくしたいというような状況で5日に片付けをしていた。8月3・4・5日でなく金土日にしてほしいという意見もあるが私としての意見はそうではなく、熱中症などの心配を考えると時期の問題も検討する必要があるのではないかなと思う。その辺については全市民、あるいはインターネットか何かで沼田市出身の方だとか子どもたちも含めてアンケートをとって見たらどうだろうか。実際には夏休み中の方がいいという人も結構出てくるかなと思うので、そういうアンケートをもとに一つの検討をしていくのも方法ではないかなと思う。

○榛名神社奉仕者代表

沼田まつり開催日程のことは非常に難しいと思う。須賀社の方とか町みこし、まんどなど、これだけの人数がいるとやはり意見は分かれると思う。平等となると私は歩行者天国の範囲が毎年変わるように、日にちも土日、8月3・4・5日とパターンを変えていくのも一つの平等だと思う。この状況のまま8月3・4・5日でやると毎年のように土日開催についての意見は出て来ると思う。須賀社の方の8月3・4・5日の意見も分かるが、やはり土日開催についての意見も多くあるのだから歩行者天国みたいな感じでやるのもいい方法じゃないかなと思う。この方法であれば、今年はちょっと我慢して来年は土日になるなと感じられると思う。この問題は非常に難しい問題だと思う。私の意見としては平等にしたいと言うのであれば、それが一番のいい方法だと思う。

○開耶會代表

開耶會の会長としてもそうだが、子どもの母親としての思いも含めて会をやっているため、そういった見解からも話をしたい。祭りが廃れてなくなってしまっていけないということを根底に考えたときに、これからの子どもたちがお祭りって楽しい、絶対この日は沼田に行きたいって思えるようなお祭りのあり方でなければならないと思う。今の若い人たちは経済も行動もリサーチをしっかりと行い、コンパクトな経済で物事を動かすという特徴があるように思われるがそのことを踏まえると若い人やこれからの子どもが大人になった時にどのような日程やスケジュールでやっていくのが一番いいかを根幹に置かないと、継続した沼田まつりにはなっていないと思う。開耶會としては、親子でお祭りに参加する中でそれぞれができる役割とかを楽しめるように心がけているのと、若い子がお祭りに参加するのに支度に結構お金がかかるため、それを少し年代の高い人たちが少し補助し、若い子の負担が少なくなるようにしている。私たち大人はこれからの子たちをととても大切にし、その子たちの祭りを守るつもりで運営をしているということを伝えながら実施している。日程の詳細については、そういうのはとても言えるような立場ではないとは思っている。

○東原新町は組みこし代表

私たちの街も人が減ってきて担ぎ手も減ってきており、他町や外部団体の力を借りないとなかなか運営できないというのが現状である。外の力を借りるようになると、年末にお休みというところが多いということでもあるため、金土日という開催にしていただけの方が私たちとしても会の運営がより円滑に進んでいくところである。金土日の日程に変更して、なるべく多くの人に参加できるような形というのが、より沼田まつりも盛大に開催されるのではないかなというような思いはある。

○区長会副会長

昨年度の沼田支部区長会（18 か町）の情報交換会で聞かれたのは、やはり沼田まつりの日程関係だった。各町ではどうですかということで意見を聞いたのだが、ほとんど大半が同じような現状であり、人数も減ってきている。なるべく参加人数を増やすのであれば、日程の方は土日を含めた方が人数を増やすんじゃないかということでもあった。区長が町の意見としてでなく個人的な考えだけで、という意見もあるが、区長であるためそんなに町の意見から外れたことを言うことはないと思っている。

沼田まつりと考えたときに、子どもたちの子供みこしや各町みこしもだいぶ増えて今は19基も名簿に載っている。数で祭りを盛り上げ、いろんな団体が参加している沼田まつりと考えたときに、沼田まつりを盛り上げていこうとして参加を増やすことや沼田市の各地区だけじゃなく、近隣からも観光客の客を呼ぶなどのことも含め、こういった形が良いか、検討してもらえると良いと思う。

○出世みこし

沼田まつりの8月3・4・5日の意見に対してだが、みこしの運営している立場からすると、人数の減少などや外に招待する関係上、やはり、金土日よりも土日の開催の方が足を運べるという声も多くある。また、やはり運営準備や当日の参加者についても減少という傾向はどの会でも聞く。今後10年以上、今の子どもたち、孫の世代達が、沼田

まつりをやっていくにあたっては、金土日や休みを絡めてやったほうがこれからの沼田まつりをつないでいけるんじゃないかなと思う。また、1年交代で3・4・5または金・土・日でやるという方向もいいと思うが、人数で決めるのも良くはないと思うが、どちらかに決をとってもらい、開催に向けてどうにしたらその方向に進めるかというのを協議していったほうがいいかと思う。

○天楼睦會

伝統ある8月3・4・5日の開催が良いとここにいる方々はそういう考え方が多いのかと思う。自分も神社みこしも携わっているため、8月3・4・5日の方が伝統的にはいいのかなという考え方もある。

一方で、市民の方が参加しやすいという、そういう趣旨から考えると、やはり皆さんの意見を聞いて、土日の方が意見としては多いのではないかという気がする。

これは私の一つの考え方ではあるが、例えば、例大祭を考えた8月3・4・5日の祭りと土日で行う市民祭という、2つのお祭りをうまく振り分けて行うなどの方法もあると思う。現実的には予算とかあると思うため難しいかと思うが、そういうのも一つの手だと思う。